

**製品名: STK39 (18P19) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe18399**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC,IF-P
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:20-1:100,FC 1:20-1:50,IF-P 1:20-1:50
分子量	59kDa

**抗原情報**

遺伝子名	STK39
別名	DCHT; PASK; SPAK; Stk39;
遺伝子 ID	27347.0
SwissProt ID	Q9UEW8
免疫原	ヒト SPAK の合成ペプチド

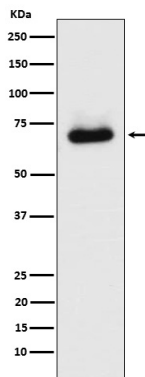
**背景**

ストレス活性化シグナルのメディエーターとして作用する可能性があります。ストレス活性化シグナルのメディエーターとして作用する可能性があります。WNK スキャフォールドによる SLC4A4、SLC26A6、および CFTR の活性阻害を、おそらくリン酸化を介して媒介します。RELT をリン酸化します。

## 研究分野

-

## 画像データ



HepG2 細胞溶解物中の STK39 発現のウエスタン プロット分析。